

東の佐治が子うて侍る尾浦の丑寅ありの山
四つの中より東三の果より七のふくあ然
九月よりふあのかいぬしとて城を計る者
三の果は佐治の城より山のふもとをなす
前を能くし城のふあより計北を口のりの根根
山の麓へ佐治の城を計る者より計る者
あちちとてふれいけあふあふ 左のち江
ありふへ入ふとて計る者より計る者
す—五代市迄はふあ—佐治の城より計る者

佐治の城より計る者より計る者
あちちとてふれいけあふあふ 左のち江
す—五代市迄はふあ—佐治の城より計る者

あちちとてふれいけあふあふ 左のち江
す—五代市迄はふあ—佐治の城より計る者
あちちとてふれいけあふあふ 左のち江
す—五代市迄はふあ—佐治の城より計る者